

## 平成 24 年産 紀南の中晩柑産地情報

2013/2/8

### 1. 結実・果実の生育状況

中晩柑の結実量は、品種・園地によるバラツキはあるものの、ほぼ前年並である。



### 2. 果実の品質

1月11日時点の不知火の定点調査では、糖度12.4%、酸度1.39%となり、糖・酸度共に前年並みである。

1月には氷点下を記録した日もあり、低地での低温害が懸念されるが、現在のところはわからない。また、去年の果実生育期の高温乾燥の影響を受け、一部の果実で果汁の少ないものが発生している。

### 3. 収穫・販売予定

#### ◎木熟ポンカン

2月上旬は、高梢から低梢へ入れ替わる時期であり、2月中旬まで出荷予定。

#### ◎八朔・紅八朔

1月に入り収穫を開始しており、販売は1月下旬までを予定している。

木熟八朔は3月上旬から販売の予定。

#### ◎不知火（デコポン）

ハウス不知火（デコポン）は2月上旬で終了。

露地不知火（デコポン）は2月中旬～3月中旬にかけて販売予定。

### 4. 管内生産予想量（1月末時点）

主要品種	面積 ha	生産予想量 t	生産量前年比%
ポンカン	40.1	457	97
八 朔	28.5	545	97
不知火	30.4	367	101
清 見	27.3	388	101
中晩柑合計	214.2	3,158	100